

入札監理小委員会の審議結果報告

「管財業務」における民間競争入札の結果と契約変更について

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構の管財業務における民間競争入札の結果と契約変更について、入札監理小委員会において審議したので、その結果（主な論点と対応）を以下のとおり報告する。

1. 業務の概要

業務内容：茨城県内の各拠点（本部、原子力科学研究所、核燃料サイクル工学研究所、大洗研究開発センター。）における、①共通消耗品の発注管理及びデータ管理、②原子力科学研究所及び核燃料サイクル工学研究所の物品の運搬業務、③原子力科学研究所の宅配便の運送管理業務、④その他付随する業務（トラック及びフォークリフトの維持管理他）。

実施期間：平成 30 年 4 月 1 日から平成 33 年 3 月 31 日までの 3 年間

2. 入札結果について

入札説明会には 2 者が参加し、2 者から技術提案書等の提出があった。

いずれも総合評価基準表の必須項目を満たしていたため、電子及び紙による入札を行ったところ、予定価格の範囲内で入札した者がいなかった。直ちにその場において入札者に応札の意思があるか確認の上、再度入札を実施したが、入札第 5 回目で辞退となり、入札を終了し、入札説明書に基づき、随意契約に切り替えることとした。

項 目	回数等
入札説明書の交付	3 者
入札説明会参加	2 者
技術提案書等の提出	2 者
入札開札	2 者
執行回数	5 回
開札結果（平成 30 年 2 月 7 日）	不落

随意契約に切替え入札参加者と交渉を行った結果、合意に達することができなかったことから、入札不調となったため、再度入札公告手続きを行う予定である。

3. 契約変更の審議結果について

上記入札結果に伴い、再度入札公告手続きの時期等を勘案した上で、現行の契約を 3 ヶ月延長する旨の審議を入札監理小委員会にて行い、了承された。

以上